

今週の6月10日は「時の記念日」です。昔は時間を計るのに水を使っていました。水時計で時を計り、時刻を人に告げた日本初の記録が671年6月10日で、なんと1350年も昔の話になります。「天智天皇が671年6月10日に近江京（現在の滋賀県大津市）で水時計である漏刻を設置し、時を知らせる鐘鼓が鳴らされた」と記述されています。そんな大昔から、時間を計っていたのは驚きですね。

そして、それをもとに1920年、「時の記念日」は6月10日に制定され、今年は101歳になります。

時計を使う以前、人間は時の流れを昼と夜、月の満ち欠け、季節の星空で知りました。

今は時計があって、日本では、日本中どこであっても、誰にとっても同じ時間であり、みんなに平等に与えられています。

「時は金なり」というように、時間を有効に使うことは大切なことの一つです。「時の記念日」がある今週、自分が普段どのように時間を使っているのかを考える機会にしてくれるとうれしいです。

話は変わって、暑い日が続いています。体育の授業をする時のマスクについて、確認しておきます。待っている時などは、マスクをしておいて欲しいのですが、運動する時はマスクを外すようにしてくだ

さい。今はコロナウイルス感染症と同じくらい、熱中症についても心配です。最近、体育のあとにしんどくなって保健室にくる人が増えています。運動でがんばることは大切ですが、無理をして体調をくずすことが先生たちには心配です。コロナ禍でまだまだ運動不足の人がいると思うので、無理をしすぎないようにしましょう。

今日から、月曜日の時間割がどの学年も1時間ずつ増えます。休みの間、時間が足りなくなったのを取り戻すために当分続きますので、がんばっていきましょう。